



平成 26 年 3 月 24 日

各 位

会 社 名 保 土 谷 化 学 工 業 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 喜 多 野 利 和
(コード番号 4112 東証 1 部)
問 合 せ 先 執 行 役 員 経 営 企 画 部 長 富 山 裕 光
(TEL 03-5299-8019)

特別損失の計上に関するお知らせ

本日開催の取締役会において、カーボンナノチューブ研究開発に関わる固定資産等について、平成 26 年 3 月期に、特別損失を計上する見込みとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

当社では、平成 16 年よりカーボンナノチューブの研究開発に着手し、以降、その特徴を活かした用途展開の開拓による、早期の事業化を目指して進めてまいりました。

しかし、現在の事業環境を踏まえて回収可能性を判断した結果、平成 26 年 3 月期において、以下の金額を特別損失に計上することとしました。

2. 特別損失の内容

用途	: カarbonナノチューブ製造設備	他
場所	: 当社	郡山工場
特別損失計上額 (見込)	: 減損損失	507 百万円
	: 棚卸資産評価損	106 百万円

3. 業績への影響

平成 26 年 3 月期の通期業績予想に与える影響につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」に反映しております。

以 上